

地域計画【案】

策定年月日	
更新年月日	
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	和光市 11229
地域名 (地域内農業集落名)	坂下土地改良区 (新生、大一)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	21 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	0 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.1 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は都市化が進む和光市において一定規模の農地面積を保っており、優良農地となっている。和光北インター東部地区土地区画整理事業により一部農地が減少する見込みである。
 また、区域内の農地所有者において、現状維持の意向を示す農業者が多数である。縮小を希望する農業者や、管理のみしている農地も散見されるため、意欲のある担い手へ農地を集約するとともに、地域住民なども交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が課題である。

【その他】

- ・区域内に農業体験センターがあり、市民農園の管理運営を行っている。市民農園の約400区画はほぼ埋まっている状況。農業に関するイベントが行われたり、多くの市民が農業に関わることができる地域となっている。
- ・市民農園以外に個人で貸農園を経営している農地がある。
- ・多面的機能支払い交付金を活用している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農地の集積・集約化を進め、農作業の効率化を図ります。
 農地所有者の希望に応じて、市民農園の活用や、規模拡大を希望する者への農地の集約を進め、農地を利用する体制を構築します。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地所有者や耕作者の意向を確認しながら、農地中間管理機構を活用して、認定農業者を中心に耕作面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30 %	将来の目標とする集積率	35 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地所有者や耕作者の意向を確認しながら、希望者の農地を農地中間管理機構を活用し、段階的に集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地所有者や耕作者の意向を確認しながら、農地中間管理機構を活用して、認定農業者を中心に耕作面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地所有者や耕作者の意向を確認しながら、希望者の農地を農地中間管理機構を活用し、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
昭和55～59年に土地改良事業を実施した。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市町村やJAと連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
今後管理しきれず、雑草が繁茂してしまう農地が発生するようであれば、あさか野農業協同組合による農作業受委託事業に委託するなどし、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑦多面的交付金を活用し、区域内の環境保全を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		いちご	0.6 ha	- ha	いちご	0.6 ha	- ha	A	
認農		野菜	0.3 ha	- ha	野菜	0.3 ha	- ha	B	
利用者		野菜	0.2 ha	- ha	野菜	0.2 ha	- ha	C	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		1.1 ha	0 ha		1.1 ha	0 ha		

